

事業者名	宮城県									
機器名	ものづくり設計支援システム									
機器写真										
特徴・用途	構造、熱、電磁場、樹脂流動の各解析およびこれらの連成解析により試作品を製作することなく製品の性能評価ができ、設計の時間とコストが大幅に短縮可能。また三次元モデル修正ソフトウェアにより簡単にCADモデルの修正が可能。									
設置場所	宮城県産業技術総合センター									
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)	
					件数(件)	時間(時間)				
	H 25年1月									0
	H 25年2月	1		2			1			3
	H 25年3月	20		4			1	1		6
	H 25年4月	24		6	3	23	1	1		11
	H 25年5月	23		9	3	13	1	2		15
	H 25年6月	25		7	5	28	1	2		15
	H 25年7月	21		4	2	13	1	2		9
	H 25年8月	16		3	5	26	1	2		11
	H 25年9月	16		6	1	6	1	2		10
	H 25年10月	19		6			1	1		8
	H 25年11月	22		8	2	10	1	2		13
H 25年12月	18		7	4	20	1	2		14	
利用者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金型起工の前に、樹脂の充填挙動をシミュレーションすることができるので、型設計が思惑通りのものになっているか予め確認することができる。このため、経験や勘だけではない客観的な裏付けを得て型の製作に入ることができ、最終的な修正回数も低減できる。</li> <li>・観察できない温度分布や電場、プラスチックの成形状態を可視化できるため、客先や上司に説明するための強力なツールとなっている。</li> <li>・巨大構造物において、試作品を作らずに強度設計ができるメリットは大きい。</li> <li>・試作品を作らなくても最適設計が可能なので、開発のスピードアップが図れる。</li> <li>・電磁応用部品・製品の設計に効果的である。</li> </ul>									
研究開発事例等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷媒用断熱パイプ</li> <li>・配電設備の筐体</li> <li>・大型鉄製構造物</li> </ul>									
補助事業概要 の広報資料	<a href="http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h24/pdf/24-019koho.pdf">http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h24/pdf/24-019koho.pdf</a>									